

平成28年10月21日

各位

会社名 宇部エクシモ株式会社
本社所在地 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
問合せ先 総務部長 多田 厚美
TEL 03-6667-2411

中国・宇部日東化成(無錫)有限公司 光通信ケーブル資材『ラセンコンポーズ®』の増産について

宇部エクシモ株式会社の子会社である宇部日東化成(無錫)有限公司(所在地:中国江蘇省無錫市、総経理:渡辺和憲、以下、宇部日東化成(無錫))は、光通信ケーブル資材(製品名:「ラセンコンポーズ®」)を増産する。

「ラセンコンポーズ®」は、光ファイバーの保護と高密度実装に最適なラセン溝付きスペーサー(通称「スロット」)で、光通信ケーブル主要資材として、日本をはじめ、中国、アジアを中心に広く海外でも使用されている。中国やアジア市場の拡大に対応するため、2005年から宇部日東化成(無錫)でも生産を開始している。

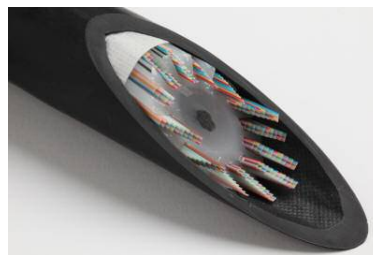
中国国務院が高速ブロードバンド構築の加速化等に関する指導意見を公表したことを受け、世界最大の携帯電話事業者である中国移动通信集团公司(チャイナモバイル)が、再び光ファイバーケーブルの大規模入札を実施する予定で、中国国内のスロットの需要拡大が見込まれている。

スロット型光ファイバーケーブルは、光ファイバーを効率的に収納することで、特に都市部において、限られた管路スペースを有効に活用できるため、2013年秋の入札で本格的に採用されて以降、その割合は上昇を続け、最近の入札では当初の2倍程度にまで高まっている。また、こうした状況を踏まえ、複数の現地大手電線メーカーが、スロット型光ファイバーケーブルの生産に不可欠な設備である光ファイバー集合機の増設に踏み切る模様である。

以上のような市場環境から、宇部日東化成(無錫)は、生産設備の増強により「ラセンコンポーズ®」の生産体制を整え、来年度の生産能力を現状の約1.5倍に拡大し、現地の大手電線メーカーの需要増に対応していく計画である。



宇部日東化成(無錫)外観



ラセンコンポーズ使用例